



私たちは、世界で、地域社会で、そして自分自身の中で、持続可能な良い変化を生むために、人びとが手を取り合って行動する世界を目指しています。

優先事項

4

適応力を高める

「世界を変える行動人」は、独創性があり、起業家精神にあふれ、困難にもくじけません。ロータリーとは何か、なぜ重要なのかを、私たちは知っています。私たちは、明るい展望をもち、ロータリーが地域社会、世界、そして人類にとって欠かせない存在であるという信念をもって活動します。

「適応力を高める」とは何を意味しますか？

ロータリーの歴史を通じて、持続可能な変化を世界にもたらす新しい方法を見つけることが私たちの得意とするところであることを示してきました。またロータリアンは、職業を通じて、あらゆる団体を前進させる方法を心得ていることを実証してきました。

この優先事項は、これらの強みに基づいています。いかにして変わりゆく世界に迅速に適応するか、いかにして新しい考え方をロータリーの強化につなげるか、どのような新しいアイデアが持続可能な変化を生むことができるかを、私たちは考える必要があります。私たちは、新しい機会を追求し、リーダーとなるためのより多くの道をつくり、多様な声を対話に取り入れ、運営する準備が整っています。

全世界の想像力を結集して新しいアイデアを前面に出すことで、革新、持続可能性、成長のための堅固な土台が築かれます。

なぜこの優先事項に取り組むのですか？

皆さまの声を反映させた結果です。ロータリーをよく知る世界100万人以上の会員、リーダー、ロータリー参加者からの意見を集めた結果、ロータリーはより敏速に行動し、新しい人たちに対してよりオープンになり、変わりゆく対象者、テクノロジー、社会的傾向を通じた機会をより良く理解する必要があることがわかりました。組織としてのロータリーの現状と、あるべき姿、望まれる姿の間には大きな隔たりがあります。

国際ロータリーにとってどのような意味がありますか？

クラブ、地区、ゾーン、世界本部の目標とニーズの間に断絶があることを、私たちは認識しています。ロータリーは、運営とインフラに関するこれらの大きな問題に既に取り組んでいます。組織統括モデル、委員会構造、ビジネスプロセスなど、あらゆることの見直しが行われています。

私にとってどのような意味がありますか？私に何ができますか？

地域社会により良く奉仕するために、調査と革新の文化、およびリスクを恐れない文化を育むことができます。ただし、一度にすべてに取り組む必要はありません。小さな目標をいくつか立てることで、進み具合を確認しながら、随時、軌道修正することができます。以下のような目標を立てることができます：

クラブで「ベンチャー投資基金」をつくり、これを活用して、クラブが行ったことのない活動やアイデアを試し、新しい人びとにクラブ参加への扉を開く。

(たとえ月に一度であっても) 新しい場所や時間に例会を開く。または時折、例会の代わりに親睦行事や奉仕プロジェクトを実施する。

クラブの統括構造を見直す。役職を減らしたり、統合することは可能か。リーダー職のメンバーは地域社会の多様な声を代表しているか。

会員ではない人をクラブ理事会の会合にアドバイザーとして招き、新しい視点や異なる観点を取り入れる。

私たちは皆、ロータリーがより強く、より効果的になること、つまりロータリーがより開放的となり、多様な人やアイデアに対してオープンになることを願っています。ロータリーの組織原則に対する新しいアプローチによってロータリーの真髄が脅かされることはありません。自己に忠実でありつつ、今後115年間、変化の先を行きましょう。